

要望事項（優先順位 1）

鞍馬川（二ノ瀬大橋下流右岸40m～70m間）の護岸の根継工設置

要 旨

昨年度京都府の「府民公募型整備事業」へ提案しましたところ、対岸の損傷個所の整備は「上流のテトラポット流出箇所の復旧」と共に採択されましたが、本件の護岸整備は、採択されませんでした。採択された2件は本年度施行されると聞いております。

本件の箇所はその上流側の護岸も下流側の護岸も根継工が整備されていますが、本対象箇所約30mの間のみが根継工が整備されておりません。本護岸の一部は損傷しており、他の場所も目視では、コンクリートブロックの表面が劣化しているように見受けられます。本護岸の上流部の一部はコンクリートで補強されていますが、その施工時期は古く、損傷しています。

また、対岸には、近年ふとん蛇籠が設置され、下流に向けて河川中側に川幅を狭くするように設置されているために、当箇所は河床幅が非常に狭くなっており、流れの勢いが増しています。

降雨時、当箇所は特に激流となり、隣接の住民は不安に慄いています。対岸の整備工事とテトラポットの整備工事と同時に施工いただくよう、要望します。

**回 答
（京都府）**

当該箇所につきましては、ご指摘のとおり府民公募型整備事業としては、採択されていませんが、今後の対岸の工事におきまして、進入路が確保できましたら、再度、現地確認してまいりたいと考えております。